

算数障害をテーマに描かれた、おばあちゃんが話してくれた不思議なまちの少女との出会いの物語。
 新しい児童書の出版社 アノマーツ出版 がおくる、
 困り事のある子どもと社会を繋ぐ絵本

出版社創立
 第一弾絵本
 9月下旬
 発売予定

すうじのないまち

濱野京子・文 ユウコ アリサ・絵



レイナは計算が苦手です。
 考えるだけで頭が痛くなって、学校にも行きたくない。
 そんな時やさしいおばあちゃんはクッキーを焼いて
 不思議なまちのお話しをしてくれました。
 そこは“すうじのないまち”でした。

算数障害をご存知ですか？

最近、発達障害が目立っています。ASD、ADHD、LD（学習障害）と大きく3つに分類されますが、学習障害の中に算数障害があるのをご存知でしょうか？数の概念がうまく身に付かない困り事があるのです。しかし、算数障害という事を先生や親が知らずに、叱られたり、厳しい指導の元で、子供が傷ついたり、学習意欲が低下してしまう場合があります。この絵本は、まずは算数障害という概念がある事を知って欲しいという思いを込めて作られました。

文には坪田譲治文学賞で多数の児童書を手掛ける児童文学作家濱野京子さん。絵は新進気鋭のイラストレーター、ユウコ アリサさん。編集協力に『もちもちの木』の池田春子さん。解説には算数障害の研究の第一人者の熊谷恵子先生にご協力いただいています。

帯コメント

そこはどこですか？いつから私たちは心に数字を持ったのだろう 細川貂々さん

濱野京子・文

熊本県に生まれ、東京に育つ。『フュージョン』でJBBY 賞、『トーキョー・クロスロード』で坪田譲治文学賞を受賞。主な作品に『すべては平和のために』『with you』『まさきの虎』『あたたかな手ーなのはな整骨院物語』などがある。

ユウコ アリサ・絵

カナダ生まれ。武蔵野美術大学卒業。絵描きとして活動しながら、イラストレーター、造形絵画の講師としても活動。第135回チョイス入選（奈良美智選）第136回チョイス入選（長崎訓子選）GEISAI#7 B GALLERY賞（BEAMS JAPAN賞）。児童書の装画に『すべては平和のために』濱野京子・著（新日本出版社）がある。

編集協力：池田春子さん『もちもちの木』など

解説：筑波大学名誉教授 熊谷恵子先生 算数障害研究の第一人者

新しい出版社です
 よろしくお願ひします！

AnoMarts
 アノマーツ出版

子どもの不登校、発達障害で経験し感じたことを児童書で伝えたい

アノマーツ出版は、発達障害や不登校をテーマや背景にした本を作りたいと思っています。というのも、我が子が不登校、発達障害を経験したからです。発達障害、不登校の経験の中で感じた困り事や難しさを、どうしても子どもの本という形で伝えたいと思いました。そして、困り事のある子どもと社会を本で繋ぐことができればと思っています。

新刊	番線等	ご担当	すうじのないまち 濱野京子・文 ユウコ アリサ・絵 ハードカバー AB判 32頁 定価：1,800円＋税 ISBN978-4-911583-00-5 C8793
		様	
		ご注文数	
		冊	

発行 アノマーツ出版 〒336-0907 さいたま市緑区道祖土 4-21-1 307 tel : 048-767-7090

ご注文は JRC へ ➡ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い 全ての取次への出荷が可能です。